

平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 1 月 31 日

上場会社名 ロンシール工業株式会社
 コード番号 4224
 代表者 取締役社長 星 一也
 問合せ先責任者 人事・総務部部长 江口 幸治

上場取引所 東証二部
 URL <http://www.lonseal.co.jp/>
 TEL (029)832-8805

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 12 月 31 日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	15,989	△3.4	△115	—	△241	—	△200	—
19年3月期第3四半期	16,559	4.4	445	△46.9	391	△47.6	215	△45.1
19年3月期	22,335		659		565		230	

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第3四半期	△4.17	—
19年3月期第3四半期	4.48	—
19年3月期	4.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	21,469	8,458	39.3	175.37
19年3月期第3四半期	22,486	8,805	39.1	182.54
19年3月期	22,333	8,783	39.3	182.26

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金
	第1四半期末
20年3月期第3四半期	円 銭 —
19年3月期第3四半期	円 銭 —

3. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通 期	21,300 △4.6	△190 —	△400 —	△730 —	△15.13

平成 19 年 10 月 25 日に公表しました業績予想を上記のとおり修正しております。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は、2 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期までのわが国経済は、企業業績の改善や設備投資の増加などを背景として景気は緩やかな回復基調で推移いたしましたものの、一方では、原油価格の高騰による原材料価格の値上りや、米国サブプライムローン問題等による金融市場不安等もあり、先行き不透明感が増してきております。

建設業界および合成樹脂加工品業界におきましては、需要の伸び悩みと販売競争の激化、原材料価格の値上り等により引き続き厳しい状況が続いております。

当社グループはこのような状況の下、営業力の強化と積極的な販売活動に努めてまいりましたが、住宅着工戸数や建築着工床面積の減少等もあり、当第3四半期の売上高は、**159億89百万円**（前年同期比**3.4%**減）にとどまりました。

損益面につきましては、当第3四半期においても徹底したコストダウン及び諸経費の削減などの諸施策を継続しておりますが、売上高の減少や原材料価格の値上り等により、営業損失は**1億15百万円**となり、経常損失が**2億41百万円**、当四半期純損失は**2億円**（前年同四半期純利益**2億15百万円**）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の資産合計は、前連結会計年度末より**8億63百万円**減少し、**214億69百万円**となりました。その主な原因といたしましては、受取手形・売掛金が**9億64百万円**減少したことによるものであります。

負債の部では、前連結会計年度末より**5億38百万円**減少し、**130億11百万円**となりました。その主な原因といたしましては、支払手形・買掛金が**3億73百万円**減少したことによるものであります。

純資産の部では、前連結会計年度末より**3億24百万円**減少し、**84億58百万円**となりました。その主な原因といたしましては、利益剰余金が**2億円**、その他有価証券評価差額金が**1億18百万円**減少したことによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想については、本日同時に開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

- ・ 固定資産の減価償却の方法は下半期見込額のうち当四半期分を計上しております。
- ・ 税金費用の計上基準等については簡便的な方法を採用しております。
- ・ その他影響が僅少なものにつきましても一部簡便的な手続きを用いております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 平成19年3月期 第3四半期末	当四半期末 平成20年3月期 第3四半期末	増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
(資産の部)					
I 流動資産	12,866	12,377	△488	△3.8	12,896
現金・預金	1,244	1,115	△129		970
受取手形・売掛金	7,914	7,169	△745		8,133
棚卸資産	3,252	3,440	188		3,230
その他	454	652	197		561
II 固定資産	9,620	9,092	△528	△5.5	9,436
有形固定資産	7,769	7,661	△107		7,711
無形固定資産	115	119	4		116
投資その他の資産	1,736	1,310	△425		1,608
資産合計	22,486	21,469	△1,017	△4.5	22,333
(負債の部)					
I 流動負債	10,392	10,400	7	0.1	10,554
支払手形・買掛金	5,251	4,859	△391		5,233
短期借入金	3,048	3,300	251		3,032
その他	2,092	2,240	147		2,288
II 固定負債	3,288	2,611	△677	△20.6	2,995
預り保証金	2,264	1,888	△375		2,170
長期未払金	760	489	△271		558
その他	263	232	△30		265
負債合計	13,681	13,011	△670	△4.9	13,549
(純資産の部)					
I 株主資本	8,563	8,375	△187	△2.2	8,577
資本金	5,007	5,007	—		5,007
資本剰余金	4,120	4,120	—		4,120
利益剰余金	△542	△727	△185		△527
自己株式	△22	△25	△2		△23
II 評価・換算差額等	217	57	△159	△73.3	188
その他有価証券評価差額金	242	91	△150		210
為替換算調整勘定	△24	△33	△8		△21
III 少数株主持分	24	24	0	1.0	17
純資産合計	8,805	8,458	△346	△3.9	8,783
負債・純資産合計	22,486	21,469	△1,017	△4.5	22,333

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 〔平成19年3月期 第3四半期〕	当四半期 〔平成20年3月期 第3四半期〕	増 減		(参考) 前期 (平成19年3月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 売上高	16,559	15,989	△570	△3.4	22,335
II 売上原価	11,463	11,488	25	0.2	15,515
売上総利益	5,096	4,500	△595	△11.7	6,820
III 販売費及び一般管理費	4,650	4,615	△34	△0.7	6,160
営業利益	445	△115	△561	—	659
IV 営業外収益	124	61	△62	△50.4	151
V 営業外費用	179	187	8	4.8	245
経常利益	391	△241	△632	—	565
VI 特別利益	115	14	△100	△87.3	114
VII 特別損失	61	52	△9	△14.8	142
税金等調整前四半期 (当期) 純利益	444	△279	△723	—	537
税金費用	219	△86	△306	—	296
少数株主利益	8	7	△0	△8.7	10
四半期(当期) 純利益	215	△200	△416	—	230